省エネハウス

パッシブジャパン標準ゾーン 普及品フル活用驚きの性能

船津地産㈱（埼玉県川口市）は、省エネ体験型モデルハウス「住まいづくりサポート館」を、11月28日（土）、埼玉県川口市にオープンした。同モデルハウスは、オープンに先立って11月14日・15日にも国際パッシブハウス・オープンデーに「ｅｃｏ家（うち）」という名称で公開した。

船津地産は埼玉県川口市安行を拠点に住宅がメインで不動産部と建築部に分かれて事業を行っており、省エネ性能の高い住宅としては、ハウスオブザイヤーインエナジーで賞を受賞するなど全国的にも知られている。

西側に大きな窓があるのはパッシブハウスの発想

間取りの工夫：小さな子供部屋の隣りに物干スペース

同モデルハウスは、「生活体験型モデルハウス」と「住まいづくりの総合相談窓口」の2つの役割を担う施設となっている。建物の性能（高性能断熱材、高性能断熱サッシ・玄関ドア、気密性能）の確保や間取りの工夫（夏の日射遮蔽や通風・冬の日射取得、生活動線）、省エネ設備（熱交換換気システム、太陽熱温水器など）等、住宅仕様を見て体感することができるほか、定期的に開催するイベント（音楽演奏会、ヨガ教室など）で地域住民とのコミュニケーションを深めることができる。

（P56に続く）

間取りの工夫：キッチンから浴室までの動線が一直線